

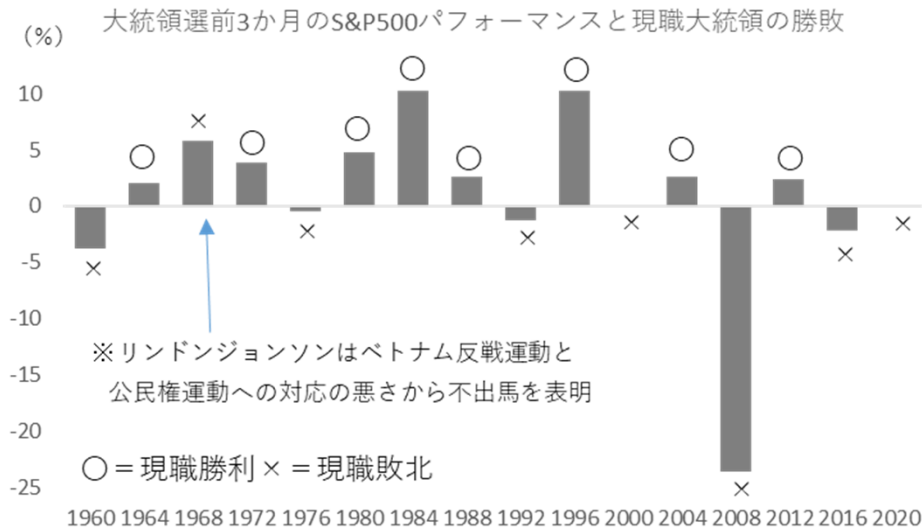


71 00 10 01 00 01 01 10 01 10
01 01 00 1 00 01 00 100 11
00 1 100 1 0000 1 00 1 00 1 01
01 01 00 0001 00 10 01 00 100 11
00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00
00 100 01 00 0
01 01 001 0001

金利ピークアウトが株価底入れのサイン

- 昨年5月～10月の5%への金利上昇にストップをかけたのはFRB高官らの発言「金利上昇は利上げに相当」だった（図1）
- 当時は株価が▲10%下落するなかでこのメッセージが出た
- 今局面でも株価が▲10%下落すれば、利下げの口実になれそう。そうなれば、金利低下、株価底入れが見えてくる
- 特に大統領選前3ヶ月間の株価下落は回避したいだろう、この期間の騰落率マイナスは現職大統領の敗北に直結したからだ（図5）

【図表5】大統領選前3ヶ月間のS&P500騰落率がマイナスだと現職大統領は敗北



(図表5) Bloombergのデータを基にニッセイアセットマネジメント作成

※ 本稿に記載された意見、推定、見通しは、本稿の日付時点における執筆者の分析・判断に基づいています。それらは必ずしもニッセイアセットマネジメントの意見を反映しているとは限らず、また予告なしに変更される場合があります。



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等： ニッセイアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会： 一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506

9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>